

### 主 な 内 容

- 地域待望の施設 美園児童センター  
オープン……………2 P
- 体の不自由な方、お年寄りのために  
受付カウンターを改善……………2 P
- 早期完成に全力投球 形をあらわした市  
民センター……………2 P
- だいじな印鑑登録 できるだけ本人が申  
請を……………3 P

●No. 341 ●昭和57年2月1日発行 ●発行/北海道登別市●編集/総務部企画広報課●印刷/中西印刷



## 荒海に向かって猛げいこ

=空手スポーツ少年団=

「エイ・ヤァー」肌を刺すような寒風の中、幌別の海岸に鋭い気合がひびきわたりました。

1月10日、登別市空手道スポーツ少年団(近藤禎夫団長)の鏡開きの一環として寒中けいこが行なわれたもので、午前10時、青少年会館に集合した約60人のチビっ子たちは、さっそく基本の形のけいこ。体が暖まったところで「ワッショイ・フィショイ」のかけ声とともに約3キロを素足で元気いっぱいランニング。幌別海岸で近藤団長の指導のもと、真冬の太平洋に向かって力強く「突き」、「蹴り」を打ち込んでいました。

このほか市内には、柔道・サッカー・野球・水泳・テニス・剣道(登別・幌別・鷺別)などのスポーツ少年団があり、約260名の少年少女が体力の増強と精神修業のため厳しい練習を続けています。

各スポーツ少年団では新入団員を歓迎しています。入団を希望される方は、市総合体育館(☎⑤-5552)へお問い合わせください。

地域待望の施設

美園児童センターオープン

体力づくりにも役だてて

昨年秋から建設を進めていた美園児童センター（美園町五丁目三十六番地三）が完成。一月二十二日、地域の児童や関係者約百人が出席して開館式が行われました。市内には現在、七つの児童館があり、児童厚生委員を配置し、働いているお母さん方も安心して子どもを預けることができる、中学生以下の校外活動の場として利用されています。

今回完成した同センターは、コンクリートブロック造り平屋建て約三百平方メートルで、総工事費四千六百七十万円。これまでの児童館よりひとまわり広く、内部には遊戯室（百十平方メートル）、集会室（六十平方メートル）、図書室（二十平方メートル）のほか、身障者用トイレも設けています。

また、ソフトボールをはじめ子ども会や町内会のミニ運動会などにも利用できる約五千平方メートルのグラウンドが併設されています。同センターでは、これまでの児童館運営に加え、児童・生徒が自由に遊ぶことができる体力増進の施設として活用していくため、児童厚生員のほか、新年度からは体育指導員を配置するとともにスポーツ器具の整備を進めていく予定です。

開館は、日曜、祝日、年末年始を除く毎日、午後一時から五時まで使用できます。（冬期間は、午後一時から四時まで）  
お子さんの校外活動の施設としてご利用ください。



体の不自由な方  
お年寄りのために

受付カウンターを改善

昨年は、完全参加と平等をテーマとした「国際障害者年」で、市では、これまで市役所の自動ドア化や身障者トイレの設置、車いす・昇降機の配置、記念行事の開催など各種事業を進めてきましたが、このほど市役所の受付カウンターの改善が完了しました。

このカウンターは、車いすのまま、またお年寄りはいすに腰かけたまま各種の手続きができるよう、高さ75センチ下げたもので、市民課、福祉事務所など5カ所に設置しました。

また、受付カウンターの改善とは別に、高さ75センチの記載台を市民課に設置しました。これらのカウンター、記載台は、今までのものより20センチ程度低く、体の不自由な方だけでなく、お年寄りのみなさんにも使いやすくなりました。どうぞご利用ください。

58年春のオープンへ

形をあらわした市民センター

市内の文化活動の中心として、昨年8月から急ピッチで建設を進めていた市民センターは、基礎工事、コンクリート工事などが順調に進み、その形をあらわしました。写真＝みなさんからの強い要望にこたえるため、1

日も早く完成させようと市民センター開設準備室を設け、同センターの利用方法や備品、オープン記念行事などを計画し、昭和58年春のオープンを目指しています。



開校せまる

日本工学院

北海道専門学校

募集連絡事務所 Tel 80888

新時代の要請にこたえ

キャリアレディの養成も……





# 厳しい社会へ753人船出

好天に恵まれた1月15日、登別市成人式が中央公民館を会場に開催されました。

この日、人生の一つの区切りを迎えたのは七百五十三人、式には、その七十五名にあたる五百六十五人が出席。なごやかな中にも「一人前」の誓いを新たにしていました。

国民の祝日である「成人の日」は、新しい時代を担う若いみなさん方への熱い期待がこめられています。

**新着図書案内**

市立図書館  
Tel 54324

- 海からの手紙 岩合光昭
- 西郷隆盛紀行 橋本文三
- 若潮の頃 小川国夫
- 音楽の庭 武満徹
- 殺意のアラベスク 三好徹
- 岩壁よおはよう 長谷川恒男
- マラッカ物語 鶴見良行

河の一滴 大森繁

テグリス号探検記 T・ヘイエルダール

斎藤隆夫かく戦えり 草柳大蔵

美しきものへの巡礼 宮尾登美子

天皇家の密使たち 高橋敏子

ゾルゲの遺言 伴野朗

消えたエブロン 細川公夫

ピラの精神 鎌田慧

私の台所 沢村貞子

家庭婦人の知的活動のために 加藤恭子

ふたりっ子の時代 訖摩武俊

野中の一木杉 市川房枝

愛することと愛させ

モサドその真実 落合信彦

## ボーイスカウト 新入隊員を募集

ボーイスカウト登別第一団では新入隊員を募集しています。誠実と勇氣、そして自信のボーイ

- ▽チーム編成 一チーム6名(補欠2名を含む)
- ▽種別 男子の部・女子の部(男女混合チームは男子の部に含む)
- ▽申し込み方法 2月14日までに総合体育館にあります所定用紙により申し込み
- ▽申し込み先 市教育委員会社会教育課(TEL 2111 内線349)
- ▽日時 3月1・11・19・25日 午前10時~12時
- ▽場所 中央公民館 和室
- ▽受講料 無料
- ▽用意する物 裁縫道具、筆記用具、ひとえ(ウール、ゆかたなど)
- ▽定員 15名
- ▽講師 川仁 菊子先生
- ▽申し込み先 市教育委員会社会教育課(TEL 2111 内線349)

## ミニバレーボール大会 参加チームを募集

教育委員会では、日頃の運動不足を解消していただくため、だれもが気軽に楽しめるミニバレーボール大会を開催します。多数ご参加ください。

▽日時 2月21日(日) 午前9時30分から

▽場所 総合体育館

▽対象 市内に居住、または勤務する方で編成したチーム(小・中・高校生および大学生を除く)

▽チーム編成 一チーム6名(補欠2名を含む)

▽種別 男子の部・女子の部(男女混合チームは男子の部に含む)

▽申し込み方法 2月14日までに総合体育館にあります所定用紙により申し込み

▽申し込み先 市教育委員会社会教育課(TEL 2111 内線349)

## 初心者制裁講習会

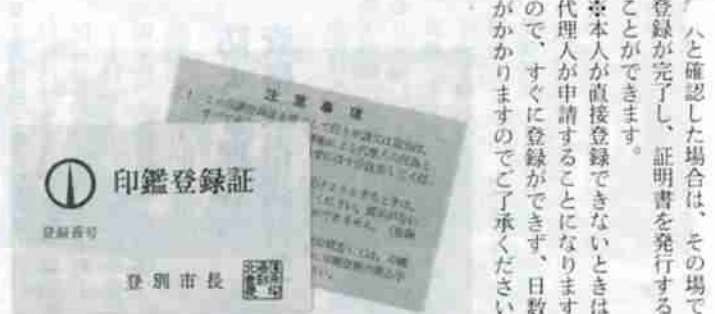
文化協会和裁部(小袖会)では和裁の良さを見直し、その技術を取得していただくために、初心者を対象に和裁講習会を開きます。この機会にぜひ受講してみませんか。

# だいじな 印鑑登録

できるだけ本人が申請を

印鑑登録証明書は、ご自分の身分や財産を守る大切なものです。できるだけ本人が、直接市役所または支所で、印鑑登録を申請して

- ① 種類でよいもの
- ② 種類以上見せていただくもの
- ③ 保証書の提出



八と確認した場合、その場で登録が完了し、証明書を発行することができます。

※本人が直接登録できないときは、代理人が申請することになりますので、すぐに登録ができず、日数がかかりますのでご了承ください。

① 本人の確認にご協力ください  
印鑑登録の際は、申請者が本人であることを確認するため、次の資料をご持参ください。

② 種類以上見せていただくもの  
健康保険証、恩給年金証、年金手帳、身分証明書、官公庁発行の資格証明書、許可書、母子手帳、本人の預貯金通帳、本人名義の保険証券、土地家屋の権利書。

③ 保証書の提出  
当市で既に印鑑を登録している方で、申請書が本人に相違ないことを保証した書面(保証書は窓口にあります)。

④ ①③のいずれかの資料により

文化協会和裁部(小袖会)では和裁の良さを見直し、その技術を取得していただくために、初心者を対象に和裁講習会を開きます。この機会にぜひ受講してみませんか。

▽日時 3月1・11・19・25日 午前10時~12時

▽場所 中央公民館 和室

▽受講料 無料

▽用意する物 裁縫道具、筆記用具、ひとえ(ウール、ゆかたなど)

▽定員 15名

▽講師 川仁 菊子先生

▽申し込み先 市教育委員会社会教育課(TEL 2111 内線349)

## 〈申し込み受付中〉 国民年金・水道料金のお支払いは 便利な口座振替をご利用ください

市では、57年4月から国民年金保険料と水道料金の口座振替を実施します。口座振替制度は、みなさんの利用されている金融機関が、市からの通知によって、みなさんの口座から自動的に国民年金保険料や水道料金を支払う制度で、納め忘れや集金日を気にかけることのない便利な制度です。

- 現在、郵便局を除く金融機関(水道料金は農協、漁協を含む)の窓口で利用の申し込み受け付けています。どうぞご利用ください。
- 《手続きに必要なもの》
- ▷ 国民年金保険料 国民年金納付書、預金通帳とご使用の印鑑。
  - ▷ 水道料金 最近の領収書、預金通帳とご使用の印鑑。

イスカウトへ多数の人数をお待ちしています。

▽入隊資格

▽カブスカウト 小学校2年生から4年生まで

▽ボーイスカウト 小学校5年生以上

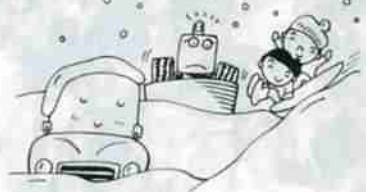
▽申し込み・問い合わせ先 団委員長 休場春雄(若山町2丁目2番地2 TEL 56455)



### 除雪にご協力ください

除雪作業に当たり、事故防止、冬期交通の安全確保のため、次の事項にご協力ください。

- 路上駐車をやめること
- 路上でのスキー、ソリ遊びをやらないこと
- 屋根の雪止めをつけること
- 道路に商品や器物などを放置しないこと



### ふれあう心の合言葉

自然を愛し力をあわせて、緑と空気と太陽のいっぱいあるきれいなまちをつくりましょう。

### 税の申告時期です

### 申告相談をご利用ください

三税（所得税、事業税、市道民税）の申告相談を次の日程で行ないます。どうぞご利用ください。

申告が必要な方は、57年1月1日現在、登別市内に住んでいた次の方々です。

▽給与所得者で給与所得のほかに所得のある方（例えば、地代、家賃、農業など）

▽給与所得者であつても勤務先から給与支払報告書の提出がなかった方。または、昨年中に会社を退職された方。

申告には、次のようなものが必要ですのでご持参ください。

▽給与所得者は、源泉徴収票か雇主の給与証明書。

▽営業、不動産および配当所得者

は、その収支を証明する資料。

▽社会保険料および生命保険料のある方は、その領収書または証明書。

▽医療費のある方は、その領収書。

▽水害にあわれた方は、市役所で発行する罹災証明書。火災や盗難などにあつた方は、消防署または警察署の証明書。

▽印鑑（認印で結構です）。

※相談所開設の日程は表のとおりですが、市役所（本庁）窓口では随時申告相談を受け付けています。

### 申告相談日程

### 成人病予防の料理実習

登別市食生活改善協議会では、成人病予防のための料理実習を次のとおり開催します。

▽日程・場所

- ・3月3日：鷺別公民館
- ・3月4日：中央公民館
- ・3月5日：婦人センター

※各日とも、午前10時～12時まで。

▽材料費 300円（当日徴収）

▽受講料 無料

▽申し込み先 保健衛生課（TEL 2111内線250）

▽申し込み期限 2月20日まで

▽用意する物 エプロン、三角巾

### 防火管理者の資格取得講習会

消防法の規定により、56年度の防火管理に関する講習会を次のとおり実施します。

▽日時 2月24・25日の2日間、午前9時から

▽場所 登別市中央公民館

▽受講受付 2月1日～7日までに、登別市消防本部または各支署（出張所）へ申し込みください。

※参考図書をお貸ししますので、お申し込み時にお申し込みください。

### 電話帳広告募集にご注意ください

最近、電電公社と全く関係のない業者が、電電公社の電話帳にのせた広告を切り抜き、銀行振込用紙や郵便振替用紙にはりつけて広告を勧誘していますが、これらは電電公社とはいっさい関係がありませんのでご注意ください。

まぎらわしい書類が送られてきましたら、電話局へお問い合わせください。（TEL 2000）

月 日	時 間	場 所	相談する税
2月16・17日	10:00～16:00	市役所（市民税係）	市道民税（農業）・譲渡（漁業）
2月18・19・20日	10:00～16:00	富浦寿の家	所得税・市道民税
2月22日	9:30～16:00	登別観光協会3階会議室	市道民税
2月23日	10:00～16:00	美園町ひまわり園	所得税
2月24・25・26日	9:30～16:00	鷺別公民館	所得税・市道民税
3月1・2・3・4・5日	9:30～16:00	登別商工会館	所得税・市道民税
3月8日	10:00～16:00	鷺別公民館	市道民税
3月10日	10:00～16:00	登別公民館	市道民税
3月11・12・13・15日	10:00～16:00	市役所（市民税係）	市道民税

### 不用品ダイヤル市

おわけします（売り）

長いす（2人用、3人用）、ダブルベット、学習用つくえ、ベビーバス、ベビーベッド、軽自動車ホイール、女子用自転車（22インチ）、男子用自転車（24インチ）、電気オルガン、冷蔵庫、石油ストーブ、ポット式石油ストーブ、編機、英会話カセット、オーディオカーテン、窓わくサッシ、カーテンレール、金魚鉢、こたつ板

ゆずってください（買い）

二段ベッド、食卓用子供いす、婦人用自転車、男子用自転車（大人用）、ピアノ、琴、電気オープン、温風式石油ストーブ、電動ミシン、フィギュアスケート（23・24cm）、加湿器、ママコート、学習百科事典（小学低学年用）

- ▽一般寄付 伊藤文江、登別市私立幼稚園PTA連合会、富浜町内会婦人部、佐々木要、岩間義三
- ▽物品寄贈 高岸商店
- ▽老人福祉センター
- ▽物品寄贈 藤原綾子、伊藤均、森義紀、吉野伝次郎、菅原偉之
- ▽社会福祉協議会（愛情銀行）
- ▽現金寄贈 沙見高輪クラブ、登別市昭和会、室蘭小売酒販組合青年会、ホテル平安、鷺別小学校ひなわし児童会、登別商工会議所青年部、北海芸能プロダクション、西田哲治、友和会、北村静枝、ゴルフ湯の町会一同
- ▽物品寄贈 阿部勝吉、南出三夫、竹山忍、佐藤修、大西まつえ、小田草司、木村ノブ、小袖会、北海道コカ・コーラボトリング、登別商工会議所青年部、藤上勇吉、登別温泉幼稚園PTA、佐藤嘉彦、小田正司、匿名五件
- ▽古物手寄贈 登別農業協同組合、栄和製菓、登別ライオンズクラブ、登別ガス協同組合、国立登別病院患者一同、小宮千夏、木村ノブ、佐々木ユキ、堀井登、松本和子

ご寄贈ありがとうございます  
ごさいます（敬称略）

